

法人（事業所）理念		・ひとつひとつの仕事を丁寧にを行います。 ・保護者、子どもに寄り添った支援を行います。 ・人を思いやり、絆を大切にします。		
支援方針		・子ども達が安心して過ごせる空間を作ります。 ・個に応じた関わりを大切にします。 ・1人ひとりの個性に合わせた計画、目標を作成します。 ・遊びの中で楽しく学べる環境づくりをします。 ・家族の支援を丁寧にを行います。		
営業時間		10 時 分 から 11 時 30 分 まで	送迎実施の有無	（あり） なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・来所時の検温等バイタルチェック（健康状態の把握） ・トイレへの誘導、身だしなみ等の身辺自立の確立、クッキング、スプーン・箸の練習、ソーシャル・スキル・トレーニング（健康の増進） ・手指訓練、ソーシャル・スキル・トレーニング（リハビリテーションの実施） ・衣服の着脱及び畳み方の練習、ボタンかけの練習、ソーシャル・スキル・トレーニング 避難訓練（基本的な生活スキルの獲得） ・文字や絵カード等を用いたスケジュールの視覚化、タイムタイマーの使用（構造化等による生活環境の整備） ・健康な心と体を育成し、かつ、児童自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援することが目標である。その場合、環境面などの相違もあるが、家庭と事業所、保育園・幼稚園・学校で統一した関わりを行うことで、生活スキルの獲得へ繋がりがりやすくと考えているため、関係機関との連携を図っていく。		
	運動・感覚	・体幹トレーニング、体を動かそう（姿勢と運動・動作の基本的技能の向上及び補助的手段の活用、身体移動能力の向上） ・粘土遊び、塗り絵（保有する感覚の活用） ・聴覚過敏の児童への配慮としてのイヤーマフの着用（感覚過敏や鈍麻といった感覚の特性への対応） ・感覚は外見からはわかりづらいが、感覚の特性がある児童が過ごしやすくなるために体を動かすだけでなく、触覚や聴覚など様々な活動を通して各々に合わせた環境調整を行う。		
	認知・行動	・体を動かそう、体幹トレーニング、避難訓練（感覚や認知の活用） ・避難訓練、交通ルールの遵守（知覚から行動への認知過程の発達） ・タイムタイマーを使用した時間の把握、箸・スプーンの練習、ハサミの練習、ひも通し、折り紙制作（認知や行動の手がかりとなる概念の形成） ・粘土遊び、制作、工作、塗り絵（数量、大小、色などの習得） ・クッキング、ソーシャル・スキル・トレーニング（認知の偏りへの対応） ・文字や絵カードを用いたスケジュールの把握、タイムタイマーを使用した時間の把握、ソーシャル・スキル・トレーニング（行動障害への予防及び対応） ●数量・形の大きさ、色の違い等の習得のための支援を行う。 ・自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。 ・絵カード等を使用しスケジュールの把握やタイムタイマーを使用し時間の把握ができるように支援を行う。 ・活動を通して認知の偏りや偏食等に対する支援を行う。 ・振り返りを行う事で認知・捉え方を修正している。		
	言語コミュニケーション	・朝のお集まり、ソーシャル・スキル・トレーニング（言語の形成と活用、受容言語と表出言語の支援、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得） ・数字やひらがなの読み書きの練習、ソーシャル・スキル・トレーニング（読み書きの応力向上のための支援） ・タイムタイマーを使用した時間の把握、絵カードやホワイトボードを使用したスケジュールの把握、ソーシャル・スキル・トレーニング（コミュニケーション機器の活用、手話や点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用） ●体系的言語の習得及び自発的な発声を促す支援を行う。 ●活動を通して場面における人との相互作用を通してコミュニケーション能力の為の支援を行う。 ●課題や日々の生活の中で障がいの特性に応じた読み書き能力の向上の為の支援を行う。 ●絵カードを用いて自分の気持ちが表現できるように支援を行う。 ●司会進行を行う事で相手の気持ちの理解や自分の気持ちを伝えられるように支援を行う。		
人間関係社会性		・朝のお集まり、ソーシャル・スキル・トレーニング 地域清掃活動（アタッチメントの形成） ・お店屋さんごっこ（お金の勉強）、買い物学習、ソーシャル・スキル・トレーニング（模倣行動の支援） ・粘土遊び、昔遊び、お店屋さんごっこ（お金の勉強）、買い物学習、外出（感覚運動遊びから抽象遊びへの支援） ・パズル遊び、カード遊び、粘土遊び、ブロック遊びなどの脳トレーニング（一人遊びから共同遊びへの支援） ・トレーニング（自己の理解とコントロールのための支援） ・全ての活動（集団生活への参加の支援） ●集団について苦手と思っている児童もいるため、集団の中で何をするかを明確にして適応しやすくする支援を行う。そのために事前の準備を入念に行い、安心できる環境設定を欠かさないようにする。		
家族支援		相談員や各関係機関と連携を図り、本人や保護者を支える体制を取る。また、必要に応じて家庭訪問や園への訪問を行う。	移行支援	・保育所との連携を図り、利用者の園や学校生活をサポートしていく。 ・保育所等訪問を通してより丁寧な支援をしていく。
地域支援・地域連携		・各地域の発達支援ネットワーク等の意見交換会に参加し、地域の情報を把握する。 ・地域清掃などのボランティア活動を通して、地域住民の方々との交流を行っている。	職員の質の向上	・年間予定を設定し、定期的に社内研修を実施する。 ・外部講師を招いた研修を実施し、職員の知識を高めていく。 ・各種委員会を設置し、安心安全な事業所運営を行っていく。
主な行事等		・保護者懇談会 ・火災や水害、地震などの避難訓練 ・節分やひな祭り、七夕などの季節の行事		